

## 北海道立工業技術センターの技術支援力強化

Enhancement of the Hokkaido Industrial Technology Center's Performance

材料技術部

中嶋 快雄・櫻庭 洋平・執行 達弘

近藤 永樹・吉田 誠一郎・香川 晃輝

ものづくり支援センター

高木 友史

ヒューマンテクノロジー部

栗野 晃希

### ■支援の背景

北海道立工業技術センターを運営する公益財団法人函館地域産業振興財団は、長年にわたり、当場と互いに協力し合いながら研究や地元企業の支援に取り組んできました。しかし近年の職員の退職に伴い、設備の休眠が生じ技能の継承が必ずしも十分とは言えない状況になっておりました。そこで同財団から、当場の企業支援業務に関する技能や知見を財団の若手研究員に伝承し、また新たな研究課題を探索する体制作りのため当場に研究員の派遣依頼がありました。これにより、当場からは複数分野の研究員を派遣し技術支援力の強化を支援しました。

### ■支援の要点

1. 休眠機器の再稼働
2. 研究事例の情報共有
3. 地元企業への訪問およびニーズ調査



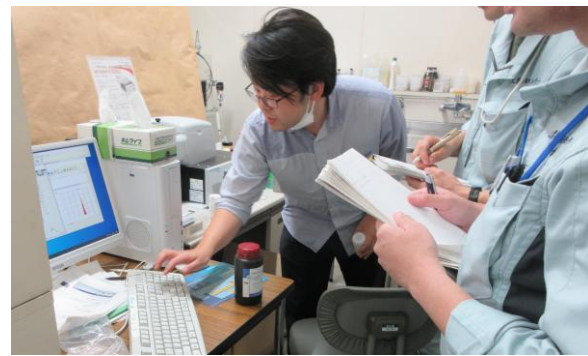
a) ブリネル  
硬さ試験機



b) ロックウェル  
硬さ試験機



c) ショア  
硬さ試験機



粒度分布測定装置の使用説明

硬さ試験機

### ■支援の成果

1. 休眠状態の硬さ試験機3機種および粒度分布測定装置を再稼働させ、地域企業の利用に供することができるよう測定技術やノウハウを指導しました。
2. 水産系未利用資源の有効利用、生体情報を活用した現場の負担軽減およびユーザー視点のデザイン開発に関する研究事例の情報を交換し、将来的な共同研究に必要な体制の構築や課題の整理を行いました。
3. 函館市および北斗市に工場または事業所がある企業9社を共同で訪問し、訪問先企業の抱える技術課題や技術開発の要望を調査しました。
4. 以上により、短期～中長期にわたる、北海道立工業技術センターの技術支援機能や研究開発機能の強化に貢献することができました。